



自社ペレット燃料化で、CO<sub>2</sub>削減(完結型)

燃料費、処分費に加えて、ペレット化することで原油を輸入し精製する従来燃料を使用するより、約75%のCO<sub>2</sub>削減となり、環境負荷軽減という形で、社会と地球へ貢献します。

CO<sub>2</sub> 排出量比較



完全燃焼により、クリーンな排出(国の規制値クリア\*)

\*環境省が定める規制基準値以下

通常燃焼時



イーヴォル燃焼時



ススは出ない

完全燃焼により有害物質排出規制クリア

ペレット燃料化対象物例

■ ステラ-コネクト ライン

EPS(発泡スチロール)



■ プラロス ライン

PS/PP/PE(ポリスチレン/ポリプロピレン/ポリエチレン)



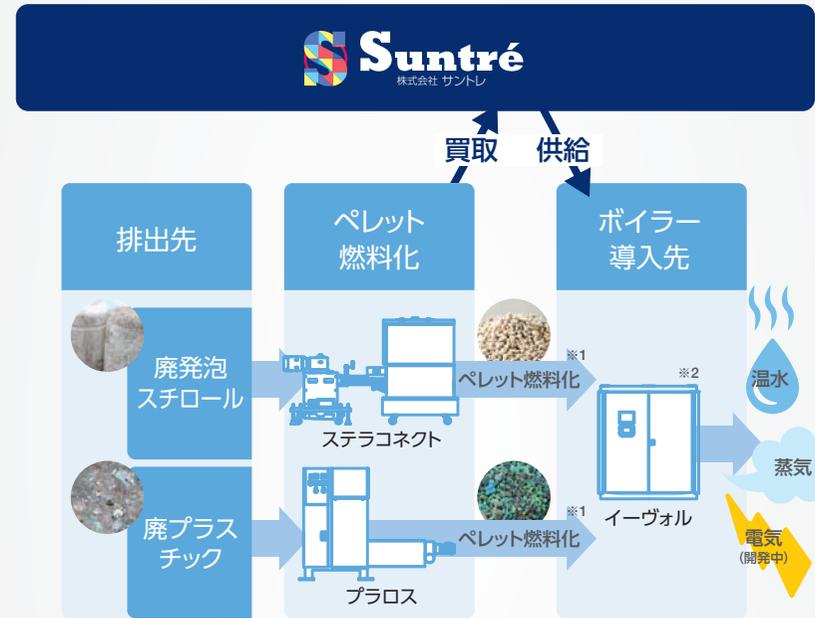
上記は一例です。サンプルテストを行っておりますので、詳しくはお気軽にお問い合わせください。

ペレット回収・燃料化事業

マテリアルリサイクルが困難な廃発泡スチロール及び廃プラスチックをペレット化し、買取・供給します。

e-PEPリサイクル燃料化システムにおけるペレット燃料e-PEL(イーペレ)のマネージメント業務を行います。

PS / PP / PEペレットの製造・買取・供給



※1:ペレット化には、(株)エルコム、(株)名濃の2社の技術協力  
 ※2:(株)エルコムが開発製造する廃プラスチック、廃発泡スチロール固形燃料専用ボイラー-e-EVOLイーヴォル

拠点

**Suntré**  
株式会社 サントレ

- 札幌**  
東日本エリア拠点(本社)  
〒001-0010 札幌市北区北10条西1丁目10番1MCビル  
TEL:011-707-8600 FAX:011-727-7004
- 名古屋**  
中部エリア拠点  
〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目29番5号  
TEL:052-829-0527 FAX:052-821-8800
- 広島**  
西日本エリア拠点  
〒730-0825 広島市中区光南6丁目2番40号  
TEL:082-258-1399 FAX:082-248-1047
- CEBU**  
フィリピン拠点  
#77 CVD Compound, P.Remedio St., Banilad  
Mandaue City, 6014 Philippines  
TEL: +6391-7898-4918

e-PEP  
イーベップ

廃プラスチック燃料化システム

~New Waste Management System~

廃プラスチックを新エネルギーへ

業界初の地産地消のエネルギーマネジメントシステム



01

Waste Plastic issue

廃プラスチック処理に困っている

Fuel cost down

燃料費コストを削減したい

02

03

Energy regenerate

自社で廃プラを燃料化させたい

Social Responsibility

CSRを向上させたい

04

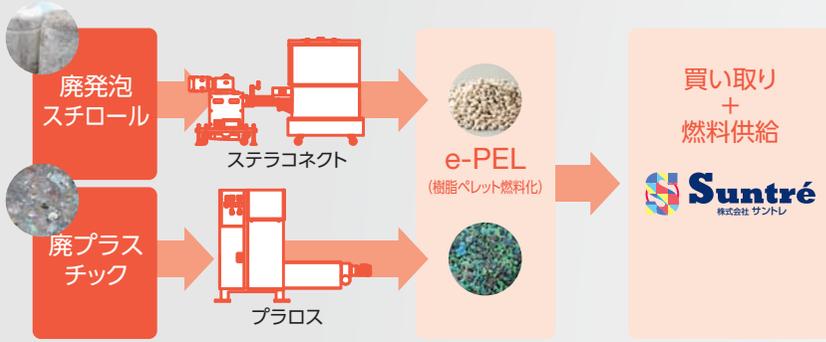


01

Waste Plastic issue

廃プラスチック処理に困っている

国内外で価格変動するインゴット方式ではなく、ペレット燃料化することで買い手のつかない廃プラスチックが燃料として売却、再エネルギー化可能です。



## 廃プラ処分費用がゼロ+売却益

弊社が有価にて、お客様のペレット燃料を買い取り、エリア内で専用ボイラー納入先様へ燃料供給します。

## ペレット買い取り価格の変動要因が少ない

ペレットは、国内の専用ボイラー燃料として使われるため、海外のプラスチック市況に左右されにくい。

### 樹脂ペレットの燃料価値は？【発熱量の比較】

種類	発熱量
樹脂ペレット (e-PEL)	8,800kcal/kg
A重油	9,341kcal/ℓ
灯油	8,640kcal/ℓ
木質ペレット	4,300kcal/kg
RPF	6,000kcal/kg

※発熱量は当社比較



02

Fuel cost down

燃料費コストを削減したい

通常のボイラーの燃料として使用されるA重油、灯油価格は輸入原料のため安定した価格は得られません。弊社が提案する樹脂ペレット燃料ハイブリッドボイラーイーヴォルは、国内で廃プラスチック及び廃発泡スチロールをペレット化し、そのペレットを主燃料とするため、外部要因が低く、燃料コストの安定化と大幅なコスト削減に付与します。

燃料価格が安定しない  
従来ボイラー

切り替え

樹脂ペレット燃料  
ハイブリッドボイラー  
イーヴォル



燃料費平均 **約50%の削減**

※1 資源エネルギー庁HP過去10年間のA重油の平均価格約80円/kgと樹脂ペレット販売平均販売価格約40円/kgと仮定

## 化石燃料市場価格変動リスク

A重油の価格は、過去10年の平均は1ℓあたり78.05円、差異が最大68.2円と安定していません。



## 温水、温風、蒸気利用可能 e-PEL燃料消費量: 約10kg/h

樹脂ペレットを燃料とする新型ボイラーイーヴォルの利用により、廃棄物から、温水、温風、蒸気のエネルギーを得ることができます。

### e-PEP導入事例 農業ハウス栽培

【北海道】農業用ビニールハウスの暖房  
ビニールハウス内の温度を外気温と比べて約10℃上昇保持

対象面積: 600~700m<sup>2</sup> (二重ビニール使用)

※簡易計算であり、ビニールハウスの形状、外気温、風速、直射日光などで想定広さや温度の変動があります。

#### メリット

- ハウス内加温
- 燃料費削減
- 生産物競争力UP
- CSR評価向上

03

Energy regenerate

自社で廃プラを燃料化させたい

e-PEPシステムでは、生産活動で発生する廃プラスチックゴミを自社内でエネルギーとしてご利用いただけます。熱エネルギーには、温水、温風、そして蒸気利用を可能にしました。お困りになっている廃プラスチックを燃料にし、新たなエネルギー源を確保することで、燃料コストだけではなく、廃プラスチック処理に関わる費用の削減に付与します。

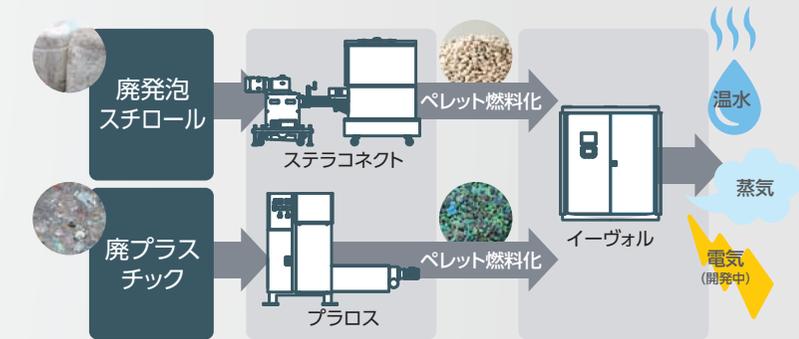
## 新たなエネルギー確保と処分費0へ

自社、地域循環させるe-PEPシステムで

最大約**80%**の燃料費カット

※2 灯油80円/ℓ、人件費1000円/h、電気料金16円/kwhと仮定した場合

## 運搬費、処理費、委託費 (容器リサイクル法に関わる) の大幅なカット



### e-PEP導入事例 食品小売業スーパー

自社での完全燃料化で  
コストと環境負荷をカット!



#### メリット

- 廃プラ処分費削減
- 容器包装リサイクル率UP
- 委託費用削減
- 作業場加温 (床暖)
- 燃料コスト削減
- CSR評価向上